



雅贖
魚通名不寄了德

特 別
A5
6590
162



八五
6590
162

身之元氣清源之氣不與天二也



而白之何入者一之何水也

白之何入者一之何水也

孫
——
信

身をひたし清流をまがく魚はなほ世にまをるる

あまた鏡魚は信の川に流るる魚の面を

船網を以てしる魚は水海をのりて流るる魚

流るる魚は信の川に流るる魚の面を

信をりて流るる魚は信の川に流るる魚

また信の中を流るる魚の面を

魚は信の川に流るる魚の面を

信をりて流るる魚の面を

また信の中を流るる魚の面を

魚は信の川に流るる魚の面を



御座り候へども

升九

あぢきなく候へども

御座り候へども

九高

御座り候へども

このへん

梅魚の

あいら

箱

箱

あいら

あいら

紙

姫市乃句ひ子屋

子屋

子屋

子屋

子屋

三

子屋

子屋

子屋

二

子屋

子屋

子屋

海にひとりの

千羽の鶴海をの

こころを

門丹太力奥

長濱

音道志

